

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	消化器悪性腫瘍の治療中における血液凝固能変化の解析
研究責任者	外科学第二講座 菊池寛利
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	悪性腫瘍と血液凝固の関連について数多くの報告があるが、化学療法中における血液凝固能の経時的変化と治療効果や予後との関係に関する報告は存在しない。本研究では悪性腫瘍患者の化学療法等の治療中における血液凝固能の経時的変化や血栓塞栓症の発生を調べ、治療効果や予後との関係について解析を行う。
研究期間	西暦 2015年 3月(倫理委員会承認後) ～ 2020年 2月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 食道癌・胃癌・大腸癌・肝癌・膵癌・胆道癌・消化管間葉系腫瘍の診断が得られた患者さんおよび、当科に入院し手術を施行(2012年1月から2015年2月)した血管外科領域疾患の患者さん</p> <p>●研究に使用する試料： (1) 採血検査結果 (2) 超音波検査結果</p> <p>●研究方法 化学療法等の治療前および治療中の血液検査結果を抽出し、治療前の検査値や経時的変化と治療効果や予後との関係を解析する。また、治療前および治療中に超音波検査を行い、血栓塞栓症の有無を検索し、血栓塞栓症の発生と検査値や治療効果、予後等との関係を解析する。また、これまでに得られた臨床データをもとにした後向きの解析もおこなう。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：外科学第二講座 担当者：助教 菊池寛利 TEL：053-435-2279 FAX：053-435-2273 E-mail：